

Internationalized Domain Name Tutorial Report

The 3rd APNG Camp in Taipei
“New Relationship with the net”

Waseda University
Hongbo Shi
shi@goto.info.waseda.ac.jp

初日

- APNG Campの初日にはKeynote Speech、Case StudiesとSpecial Eventがあった
- Special EventにはAsia Youth Culture WGから早稲田大学の助手Kevin Panを推薦し、キャンパスネットワークとキャンパスライフについてプレゼンテーションをしてもらった
 - キャンパスネットワークの教育 (ユーザ教育) の難しさ
 - ネットワークセキュリティについては大学のようなかなりオープン的なネットワークでは問題化になりつつある

二日目の午前

- IDN Tutorialを同じng-tfメンバーの柴田さんと担当した
 - JPNICからの講師は米谷氏で、TWNICからはHsu氏が講師をしてもらった
 - IDNのTutorialに参加者数はInternet Governanceと比べると少なかったが、ほぼ参加全員で議論が行われていた
 - 中国語ドメインの問題点
 - 例えばUnicodeに使用されている漢字は実際に中国で使用する簡体字であったり、台湾で使用する繁体字であったり、日本語に使用されている漢字であったりする
 - IETFのIDN WG chairのJame Seng氏の参加

二日目の午後

- Asia Youth Culture WGのchairを務めた
 - 韓国のBernie ChoさんはリモートでMTVの紹介
 - MTV vs Online Musicについての議論が展開した
 - JPNIC ng-tfの柴田さんはメールに使われているASCIIアート(絵文字)についてプレゼンテーションをした
 - 釜山で開かれる第4回目のAsia Youth Culture WGのchairを選出した
 - JPNICの支援プログラムで初めて参加する佐藤さんと台湾のChia-Hsuanさんが次回のchairとなった
 - 今回のWGプログラムの作成にはかなり苦勞をしたが、次回のCampでのプログラム内容についてWGのセッションで議論をした

感想

- 2回目の参加ということもあって、チュートリアル
の準備とWGのagenda作成に参加したり、chairを
務めたりすることによって、貴重な経験を積りま
した
- 今回のCampではチュートリアルはかなり効果が
発揮したと思います。今後のCampでもインターネッ
トに関する技術、政策の最新情報をチュートリア
ル式でCampのメンバーに紹介しようと考えてい
ます